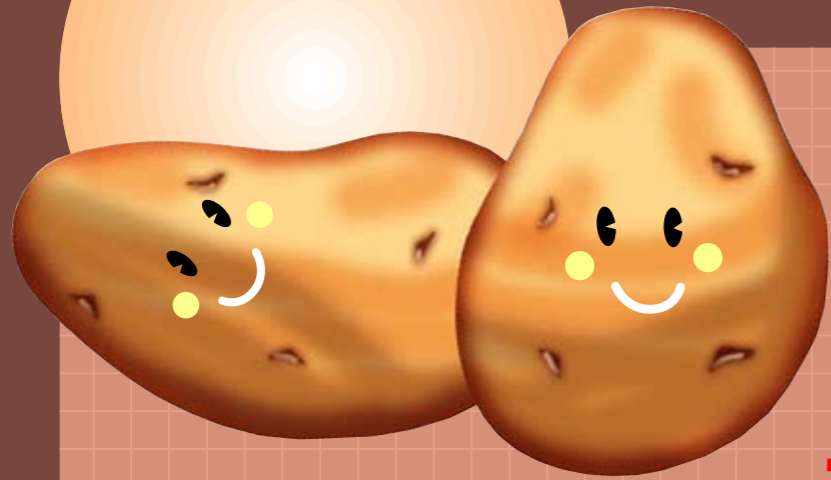


コロコロおいしいじゃがいもをつくりましょう!



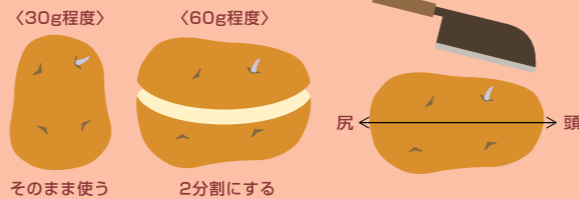
つくった人だけがわかる喜びがある!

ここがポイント!

- ◎種いもはウィルスに感染していないものを使う
- ◎種いもの切り口に草木灰つけ、腐りを防ぐ
- ◎病害虫の防除



1. 種いも。



自家製の種いもは、ウィルス病にかかる率が高くなります。毎年、新しい国営検査に合格した信用ある種いもを選びましょう。

種いもの切り口に草木灰をつけ、切り口の腐りを防ぐ。

2. 土づくり。

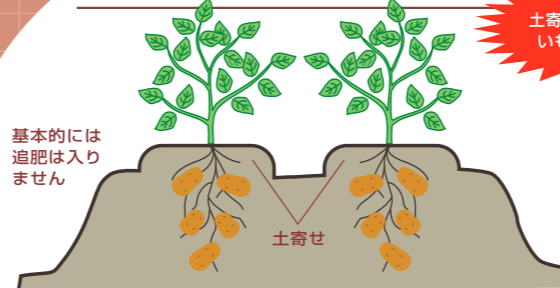


種いも1個あたり約25g

表土深く、通気・排水に優れた土壌を好みます。植付け7~14日前によく耕し、表土15~20cmの所にたい肥・苦土石灰と肥料を混ぜましょう。

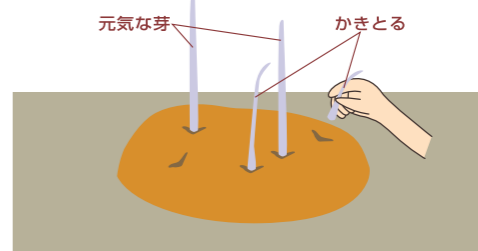
1.5kgで通常の堆肥の15kg分の効果がある「固形濃縮堆肥」がおすすめ。

5. 土寄せ・収穫。



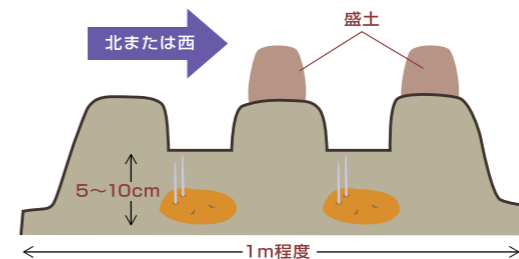
じゃがいもの根は比較的浅いところに発生するので根を切らないように土寄せしましょう。植付け後40日前後で収穫できます。収穫は、葉が茶褐色になり4日程晴天が続いた日に掘り上げます。

4. 芽かき。



茎葉が多いと、いもの数は多いが大きいものが少ない。地上10cm位出たら細かく弱い芽をかき、元気な芽を1~2本残します。

3. 植付け。



種いもの切り口を下にして、深さ5~10cmの深さに植付けます。

朝日工業株式会社
http://www.asahi-kg.co.jp